

花の種類によって、育て方や難易度が異なります。

一般的に、

種の大きい種類は、雑菌などの抵抗力が強く、花壇に直接まく種類もあります。

種の小さい種類は、発芽に光を必要とし、雑菌などの抵抗力が弱いです。

★育苗の条件について

花苗を育てるには、水・温度・土壌・日光の条件がポイントとなります。

- 1 **水**：乾燥は絶対に避けなければなりません。
- 2 **温度**：発芽時は18～20℃の温度が必要となります。
- 3 **土**：無菌の専用培養土を使ってください。
- 4 **日光**：種まき～生育初期は直射日光を避けた明るい所での育苗が必要です。

※ 種の袋のうら面に、性質や育て方が記載されていますので、捨てずに参考にしてください。

【一般的な育苗難易度】

難しい			易しい
開花期間が長い一年草 (種が小さい品種： インパチェンスなど)	開花期間が長い一年草 (種が大きい品種： マリーゴールド)	多年草タイプ (ラベンダーなど)	開花期間が短い一年草 (ヒマワリ、コスモスなど)

